



蒲生東小学校「学校だより」

東っ子

令和2年7月1日発行
文責 山田 淳

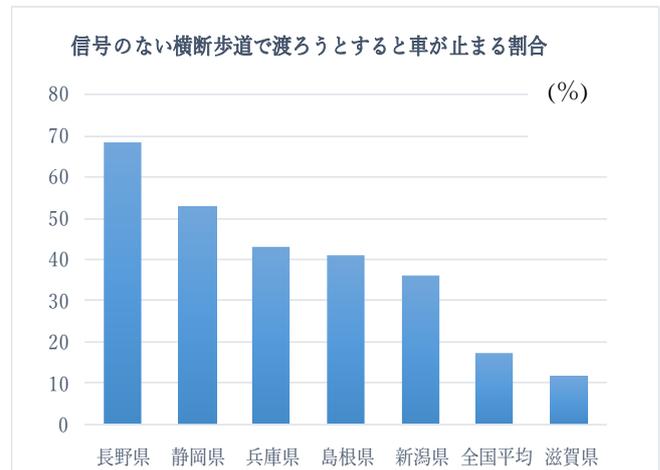
No.4



あかね運動のさらなる推進を ～ 大人も子どもとともに

35年前、私が初めて先生になったころ、近江八幡から日野の小学校へ通っていました。通勤時には、登校中の多くの小学生と出会いますが、川合で出会う子どもたちがどの班もきれいに並んで登校していて、横断歩道で停止すると、班長がしっかりとみんなを安全にわたらせとても丁寧なお礼をしていたのが記憶に残っています。後に蒲生東小学校の子どもたちだと知り、今日までいいイメージを持ち続けています。

さて、車を運転していて、横断歩道を渡ろうとしている人がいたらどうしますか。交通ルールでは、歩行者を優先するのが「正解」です。昨年日本自動車連盟(JAF)の調査によると実際に停止した車は、全国平均で17.1%でした。あまり守られていないようです。滋賀県はさらに低く、11.3%でした。そんななか、約7割の運転手が停止する県があります。長野県です。2020年2月11日付 朝日新聞の記事の中で、『その理由として、よく挙げられるのが、「道を渡った人が運転手に対してお辞儀をするから」というものです。この習慣は、知識や技能だけでなく心や人格を育てることを大切にされた教育の影響が大きいのです。長野で育った運転者の多くは、かつて横断歩道で停車してもらった子どもたちです。ハンドルを握る大人になったら止まろうと思うのは当たり前ではないでしょうか。』と記されています。



2019 日本自動車連盟(JAF)の調査

かつて私が横断歩道で停止した時、しっかりとお辞儀をしてくれた子どもたちに次も止まろうと思ったものでした。しかしながら滋賀県の結果を見て、私自身も人にやさしい運転をしているかについては、反省すべきことが多々あります。長野県は、きっと弱い者への思いやりの教育(躰)が浸透しているのだと思います。

かつて私が横断歩道で停止した時、しっかりとお辞儀をしてくれた子どもたちに次も止まろうと思ったものでした。しかしながら滋賀県の結果を見て、私自身も人にやさしい運転をしているかについては、反省すべきことが多々あります。長野県は、きっと弱い者への思いやりの教育(躰)が浸透しているのだと思います。

交通ルールの順守も大切ではありますが、弱い立場の人を思いやり、感謝の気持ちをもって、こつこつと取り組んでいくことのほうが社会をよくするためにはより効果的であると考えます。

あいさつかんしゃねばりよく運動の大切さを再認識し、子どもだけでなく大人とともに実践していくことが必要であると確信しております。ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

学校が再開しました

6月1日より、学校が再開されて、1か月が経ちました。子どもたちは、再開を喜び、学習に対してもたいへん意欲的に取り組んでいます。新型コロナウイルス感染症拡大防止が最優先される中での学校生活であり、本格的な夏を迎え、気温も上昇します。例年に比べ疲れもたまりやすいと想像します。ご家庭で体調を整えていただきますようご協力をよろしくお願いいたします。



1年 生活科



3年 社会科



5年 外国語

避難訓練を実施しました

密集を避けるため、全校一斉でなく、学年ごとに行いました。みんなが安全に避難できるよう、避難の方法を学び、避難場所に集合してから、素早く並び静かに待つことを確認しました。今回の訓練は、今年度最初ということで、避難の方法と避難場所の整列するところを確認することが目的でした。次回は、違う想定で訓練をする予定です。

7月・8月の行事予定

7月	7日(火)	検尿2次
	8日(水)	検尿2次
	10日(金)	PTA あいさつ運動 アルミ缶回収
	23日(木)	海の日
	24日(金)	スポーツの日
	28日(火)	個別懇談会
	29日(水)	個別懇談会
	30日(木)	個別懇談会 給食終了
	31日(金)	終業式

8月1日(土)～8月17日(月) 夏季休業日

8月	18日(火)	2学期始業式
	19日(水)	給食開始



学校での新型コロナウイルス感染症拡大防止について

エアコン使用時も換気をしっかりとし、教室の児童机の間隔を1m以上とり、密接、密着が心配される学習活動は、当面控えるか、できる限りの対策をとっての実施とします。

一番大切なのは、子どもたちへの指導であり、下記の3点だと考えます。ご家庭のご協力と子どもたちへの声かけを引き続きよろしくお願いいたします。

登校前の健康チェック、手洗いの徹底、マスクの着用(咳エチケット)

学校に対する布製マスクの配布について

文部科学省より、児童に配布する2枚目の布製マスクが届きましたので、お子さんにお渡ししました。